

会員の皆様には日頃より男女共同参画ネットワークの事業に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和六年一月一日は、突然の地震で皆様も驚かれたことと思いますが、被災に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。このような災害の時こそ、地域での男女の協力が必要だと思います。できる事をやりながら周りへの気遣いをし、みんなと一緒に声を掛け励まし合える様な一人の人間でありたいと思います。復興には時間がかかると思いますが、一日でも早くもとの平和な生活に戻ることをお祈り致します。

さて、男女共同参画センターとして位置づけされて

三年が経過しました。その中で、男女共同参画ネットワークとしての業務も広がり難しいことも増えてきました。市との話し合いで、参画センターの運営が結婚応援課へ移行されることとなります。センターが移行することで、男女共同参画の向上につながると思っております。今までもおり男女共同参画ネットワークの拠点として事務所は残りますので、気軽に足を運んでいただけますようお願い致します。また、結婚応援課とより手を携えながら男女共同参画ネットワークを進めていけるように、会員の皆様のご理解とご支援をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

ごあいさつ



会長
赤土美代子

「会員のつどい」

日時: 令和5年11月25日(土)
会場: 丸岡霞の郷

コロナも5類になり声を出すことが自由になった中で、会員の皆様に心身共にリフレッシュして頂きたいと願い開催いたしました。大森先生のトーク&「ウッドカンパニー」の音楽で心を癒され、「オハナフラ・カイマリーノ」の皆さんと一緒にフラダンスを踊り楽しいひと時を過ごしました。皆さん、次なるステップに意欲や活力が溢れてきた様子でした。



陶芸家大森正人氏トーク



林 晃司教育長挨拶



みんなで踊ろう フラダンス



フラダンス オハナフラ カイマリーノ



トーク&ギター演奏ウッドカンパニー



佐佐木アユ美氏講演



議長 佐藤日出子氏



池田禎孝市長挨拶



当日の会場の様子

令和4年度 総会の様子

～坂井市長と語る会開催～



日時 令和5年7月7日
午後1時30分～

会場 さかい男女共同参画センター

昨年、就任された池田市長と「男女共同参画センターの管理運営」「結婚応援政策連携」「ネットワーク会員増」を主に、それぞれの課題や方向性について、意見交換を行いました。参画センターの管理運営を委託されて3年目となり、ミニ講座等で活用してはいますが、場所の周知のためのサイン設置、また、ネットワーク団体の充実、婦人福祉協議会の結婚相談と市の結婚応援政策との連携について、意見を述べ、市長からの考えをいただきました。ネットワーク自らが、積極的に活動し、市の協力をいただきながら進めていくことを再認識しました。また、情報発信力、相談業務のノウハウなどに努め、様々な楽しい活動の中で、一人一人が自分らしく生き生き暮らせるような社会に寄与できるよう歩んでいこうと確信し、大変有意義な語る会となりました。

防災メモ ※2/24防災学習会より

非常持ち出し一覧(一例)

- ヘルメット・防災頭巾…家族の人数分
- 懐中電灯…家族の人数分
- 携帯ラジオ・停電電話…AM/FMが聞けると良い
- 予備電池…各家電製品に合うものを多めに。
- 非常食…火を通さずに食べられるものを中心に。缶詰、レトルトなど
- 水…3L/1人を目安に。お風呂に水をはる習慣を
- 救急医療品・常備薬…市販されている。通院している場合は薬やお薬手帳
- 貴重品…預金通帳、運転免許証、保険証など
- 生活用品・工具等…衣類、ライター、ナイフ、スコップ、のこぎり、ジャッキなど

普段の心構えと備えが大事!

●さかい男女共同参画センター移行について

令和6年4月よりさかい男女共同参画センターが本庁 結婚応援課内に移ります。

「編集後記」

令和5年度はコロナ禍もようやく落ち着き、事業もスムーズに完了できました。ネットワークの会員として事業に参加出来まして、この会のすごさを実感しました。(伊藤)

令和5年度 さかい男女共同参画ネットワーク総会

日時: 令和6年4月28日(日)
午後1時30分～

場所: 坂井市役所多目的棟大ホール

講演: (株)そごう・西武 西武福井店
店長 田中香苗氏(丸岡町出身)

加盟団体を募集

私たちと一緒に活動しませんか!?

本会は、各団体の活動を尊重しながらお互いに情報交換し、坂井市の男女共同参画を推進しています。あなたの団体、グループの加入及び個人の加入を歓迎します。

【連絡先】
坂井市総合政策部結婚応援課内 さかい男女共同参画センター
電話:0776-43-9535

リーダー養成研修会

「大津市男女共同参画センター視察・おおつかがやきネットワークとの交流会」

日時: 令和5年11月15日(水)

行先: 大津市男女共同参画センター

参加者: おおつかがやきネットワーク9名
さかい男女共同参画ネットワーク(会員22名/市職員2名)

男女共同参画社会を実現するために、目指しているところは共に同じ方向を向きながら進めている。大津市では、男女共同参画センターは直轄で常勤職員のもと、学ぶ・交流支援・情報発信・相談等幅広い活動に取り組んでいる。また、おおつかがやきネットワークでは、参画センターを男女共同参画社会を創出する拠点として、様々な活動を推進していることとお伺いし、我がネットワークとしても問題点は山積していますが、さらに一歩前進できたらと思う研修でした。



『ミニ講座の開催』〔センター事業〕

第1回 | 6月13日(火)
市販ジュース糖度調べ



第2回 | 7月29日(土)
親子のつどい ワイワイキッズ



第3回 | 10月6日(金)
お出かけ講座 坂井市龍翔博物館



第4回 | 12月9日(土)
環境学習 坪内 彰氏



第5回 | 2月24日(土)
防災学習会 自衛隊



男女共同参画に関することを中心に、身近なテーマでミニ講座を開催しました。

●研修会テーマ
「可能性を広げた男女共同参画」

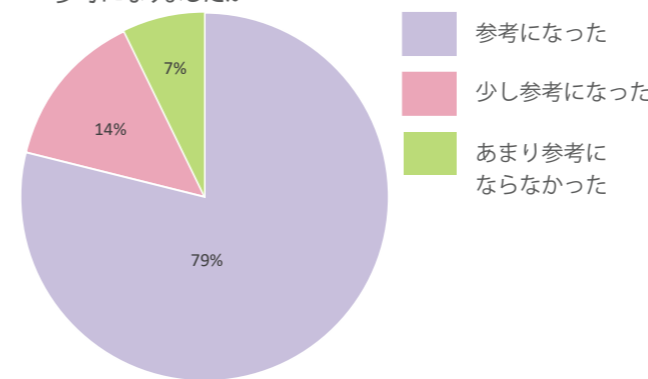
日時: 令和5年11月8日(水) 15:30~16:30(未来タイム)
会場: 県立丸岡高等学校
参加者: 丸岡高校生1・2年14名(男子13名/女子1名)
ネットワーク会員8名
講師: 嶺北丸岡消防署 消防副士長 荒木 詩織氏
坂井市震幼保育園 保育士 関 球登氏

自分の将来を真剣に考え始める高校時代。男女共同参画社会を実現するために、どのように行動すると良いかを考えるきっかけとなるよう研修会を実施しました。

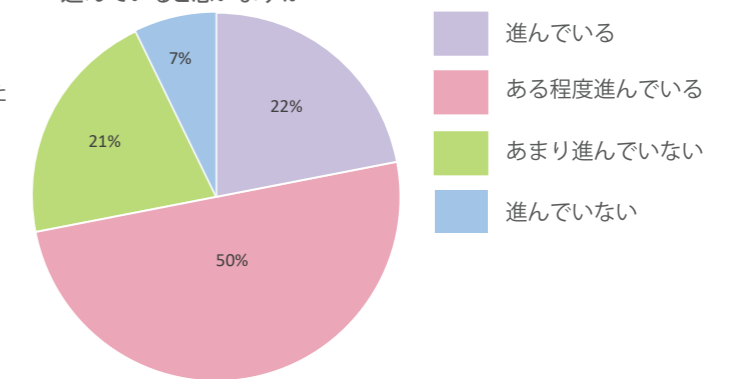


研修会を終えての感想(抜粋)

1. 研修は、将来の進路を考える参考になりましたか



2. あなたの家庭では男女共同参画は進んでいると思いますか



感想

- ・ やりがいを感じる仕事に就くことが一番だなと思った
- ・ 自分の将来の進路の参考になった。それぞれ男女で大変なことがあるが消防士や保育士もやりがいや大変なことがあることを知れた
- ・ 日本でも男女共同参画が進んでいて、すごいと感じた・自分が思っていたよりも、職場で男女の考えていることが違うので、とてもいい話を聞いた
- ・ 男女共同参画についてくわしく知れた
- ・ 男ならではの、女ならではの悩みが減り、全ての人働きやすいようにならなると良いと思う
- ・ 女性の割合、男性の割合の話を聞き、まだまだ進んでいないと思った
- ・ 男女の差別はなくなってきたけれど、職場での男女問題があることを知れた

男女共同参画についての感想

- ・ 男女とかそういう違和感のない社会を作っていきたいと思う
- ・ 社会はもっと男女共同参画を取り入れれば良いと思う
- ・ もっと男女共同参画を広めていくために、もっと企画を進めていけば良いと感じる
- ・ 性別に関係なくいろんな職業につける社会になって、視野を広げて職業選択したいと思う